

製品規格表

品名

FIコネクタ (シエル有)

製品図

ピンヘッド : SJ030617, 030870

ハウジング : SJ030619

コンタクト : SJ030670

シエル : SJ030636



日本航空電子工業株式会社
コネクタ事業部 技術部
東京都昭島市武蔵野3-1-1
コノ製品規格表ハ日本航空電子
工業株式会社ノ承認ガナイ限り
複写ヲ禁ジマス

定 格		仕様書番号 JACS-1493-0												
適合コネクタ	FI-WE21P-HF/WE21S	版数	年 月 日	改訂記事	担当	査閲	承認							
適合電線	AWG #28~32 (注1)	1	96. 5. 14	—	久松	茂木	新							
電 流	AC, DC 各 1A/1 端子当り													
電 圧	AC, DC200V/1 端子当り													
使用温度	-40℃~+80℃													
備 考														
1. 本コネクタ規格は、圧着ソケットコンタクトをハウジングに入れ、ピンヘッドとの嵌合について規定する。														
性 能														
規 定		試 験 方 法		規 定										
項 目														
機 械 的 性 能	構造寸法表示	—		図面と相違のないこと										
	材料仕上加工法	—		図面と相違のないこと										
	総合挿入力	適合コネクタ間にて行う		1.96N (0.2kgf)×n 以下 (n:芯数)										
	総合抜去力	適合コネクタ間にて行う		0.29N (0.03kgf)×n 以上 (n:芯数)										
	寿命	50 回、適合コネクタとの嵌合を行う		接触抵抗：80m Ω 以下										
	耐振性	全振巾 1.5mm, 10~55Hz 各 2h 計 3 軸 6h		試験中に 1 μ s 以上の電流の遮断がないこと										
	耐衝撃性	MIL-STD-202 METHOD202 490m/s ² (50G) 3 軸 振動及び衝撃試験に於いては取り付けに適当なホルダーを使用してもよい		試験中、後に部品に機械的欠陥が生じないこと										
	コンタクト保持力	圧縮、引張試験機にてコンタクト保持力を測定		4.9N(0.5kgf)以上										
	圧着強度	引張試験機にてソケットコンタクト芯線圧着部の引張強度を測定する(被覆部は圧着しない)		<table><tr><td>AWG #</td><td>28</td><td>30</td><td>32</td></tr><tr><td>規格 N(kgf) 以上</td><td>13.7 (1.4)</td><td>9.8 (1.0)</td><td>5.8 (0.6)</td></tr></table> 注 1. 本仕様書に規定しない電線サイズについては得意先と調整し規格値を設定する				AWG #	28	30	32	規格 N(kgf) 以上	13.7 (1.4)	9.8 (1.0)
AWG #	28	30	32											
規格 N(kgf) 以上	13.7 (1.4)	9.8 (1.0)	5.8 (0.6)											
電 気 的 性 能	耐電圧	近接コンタクト間に規格電圧を印加		A. C500Vr. m. s. 1 分間異常のないこと										
	絶縁抵抗	近接コンタクト間に D. C100V を印加し、1 分以内で測定		100M Ω 以上										
	接触抵抗	20mV, 1mA にて測定		40m Ω 以下										
環 境 的 性 能	熱衝撃	熱衝撃試験：-55℃~+85℃, 連続 5サイクル		絶縁抵抗：50M Ω 以上、耐電圧：250Vr. m. s.										
	耐湿性	湿度試験：60℃, 90~95%RH, 96h		1 分間異常ないこと 接触抵抗：80m Ω 以下										
	耐腐食性	塩水噴霧試験 塩水濃度：5%, 35℃, 48h		コンタクトの接触に有害な地金の露出の無い事 接触抵抗：80m Ω 以下										
	半田耐熱性	260±5℃の恒温槽に 2 分間放置する		外観等、異常の無いこと										
能	半田付性	適合フラックスに 5~10 秒浸し、 Sn:Pb=60:40、半田 230±5℃に 3±0.5 秒浸漬する。		浸した部分の 95%以上が半田で覆われていること										